

【決議事項 1】 大会の準備運営に係る業務委託契約の締結について（その1）

- 予定価格 2 億円以上の業務委託契約が締結される見込みであるため、「公益財団法人東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部 契約・調達案件等に係る理事会への付議基準」第 2 条第 1 項に基づき付議する

件名	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技会場【多摩エリア(バドミントン、ボウリング、レスリング)】運営業務委託
内 容	
①概要	2025年に行われる第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025競技会場【多摩エリア】の運営を行うため、実施計画の作成、競技用具・備品等の調達・搬出入、競技・会場の運営等、競技会場運営に必要な計画の策定と運営業務について委託を行う。
②契約期間	契約締結の日の翌日から令和8年2月27日まで
③主な業務内容	■ 各種計画の作成・更新 組織体制や工程等の業務計画書の作成ほか、大会実施に向けて実施計画等を作成する。 ■ 物品・人員等の発注・手配 実施計画等に基づき競技用具・会場備品等の発注・調達を行う。 ■ 運営・管理業務 競技・会場の運営・管理業務を行う。

調達方式
総合評価方式
契約締結相手方
株式会社京王エージェンシー
契約締結金額
363,000,000円(税込)

【決議事項 2】 大会の準備運営に係る業務委託契約の締結について（その2）

- 予定価格 2 億円以上の業務委託契約が締結される見込みであるため、「公益財団法人東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部 契約・調達案件等に係る理事会への付議基準」第 2 条第 1 項に基づき付議する

件名	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技会場【静岡エリア(自転車競技(ロード・マウンテンバイク))】運営業務委託
内 容	
①概要 2025年に行われる第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025競技会場【静岡エリア】の運営を行うため、実施計画の作成、競技用具・備品等の調達・搬出入、競技・会場の運営等、競技会場運営に必要な計画の策定と運営業務について委託を行う。	
②契約期間 契約締結の日の翌日から令和8年2月27日まで	
③主な業務内容 ■ 各種計画の作成・更新 組織体制や工程等の業務計画書の作成ほか、大会実施に向けて実施計画等を作成する。 ■ 物品・人員等の発注・手配 実施計画等に基づき競技用具・会場備品等の発注・調達を行う。 ■ 運営・管理業務 競技・会場の運営・管理業務を行う。	

調達方式
総合評価方式
契約締結相手方
株式会社博報堂DYスポーツマーケティング
契約締結金額
224,714,904円(税込)



【決議事項 3】 協賛契約の締結について

- 予定価格2,500万円以上の協賛契約が締結される見込みであるため、「公益財団法人東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部 契約・調達案件等に係る理事会への付議基準」第2条第1項に基づき付議する

【契約候補社】

株式会社アシックス

【カテゴリ】

トータルサポートメンバー

【契約金額】

非公表

(内容) 東京2025デフリンピックにおけるスタッフユニフォーム・ポーチ等 (VIK)

【契約日】

2025年1月(予定) ※今後所定の手続きを経たうえで契約締結



【報告事項 1】 協賛契約の状況等について

1 トータルサポートメンバー(14社)

企業名	公表日
株式会社はとバス	2024年9月17日
株式会社光文堂インターナショナル	
株式会社ゼンリンデータコム	
株式会社ジェイ・ブロード	2024年11月13日
リオン株式会社	
住友電設株式会社	
アデッソ株式会社	
株式会社ジャパンディスプレイ	
株式会社リードビジョン	
岡山放送株式会社	
アマゾンジャパン合同会社	2024年11月26日
株式会社読売新聞東京本社	
株式会社 JTB	
株式会社朝日新聞社	

2 ゲームズサポートメンバー(3社)

企業名	競技	公表日
株式会社キャスト・ワークス	サッカー	2024年11月13日
株式会社ティーケーラボ	サッカー	
富士通株式会社	卓球	

協賛要綱別表の改正について



- 「第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 協賛要綱」に定める協賛企業への特典について、協賛を検討する企業にとってさらに魅力あるものとなるよう、別表のとおり改正する。

【主な改正点】

① トータルサポートメンバーに 1 億円以上の区分を追加

② ゲームズサポートメンバーに300万円以上の区分を追加

③ 協賛金額に合わせ、次の特典を新規に創出

- ・ 競技ゼッケン、ID・ランヤードへの企業ロゴの掲出
- ・ 競技会場装飾への企業ロゴの掲出
- ・ 大会をサポートいただけるスタッフの参加
- ・ 開閉会式や競技会場における観客席の優先確保
- ・ カメラポジションやミックスゾーンへアクセスできるアクレディを付与

※金額区分ごとの特典付与は別紙参照



(別表) 協賛要綱に定める特典 (2/2)

カテゴリ		トータルサポートメンバー (全体支援)				ゲームズサポートメンバー (競技支援)				備考
区分 (協賛額・相当額)		1億円以上	5,000万円以上	1,000万円以上	100万円以上	300万円以上	100万円以上	50万円以上	50万円未満	
企業広告掲載	競技観戦ガイド (概要版)	見開き 2ページ	見開き 2ページ	見開き 2ページ	1ページ	—	—	—	—	
	競技観戦ガイド (デジタル版)	見開き 2ページ	見開き 2ページ	1ページ	1ページ	1ページ	1ページ	1/2ページ	企業名のみ	
	競技会場内大型ビジョン	○	○	○	○	—	—	—	—	
フライヤー・ 試供品配布 (事業団実施)	開閉会式場	○	○	○	○	—	—	—	—	
	指定競技会場	○	○	○	○	○	○	○	○	
	その他競技会場	○	○	○	○	—	—	—	—	
	デフリンピックスクエア	○	○	○	○	—	—	—	—	
ブース出展	開閉会式場	○	○	○	○	—	—	—	—	
	指定競技会場	○	○	○	○	○	○	○	○	
	その他競技会場等	○	○	○	○	—	—	—	—	
	デフリンピックスクエア	○	○	○	○	—	—	—	—	
大会サポートスタッフ	指定競技会場	○	○	○	○	○	○	○	—	※競技特性により、活動できない競技会場がある。
観客席 優先確保	開閉会式場	○	○	○	○	○	○	—	—	
	競技会場	○	○	○	○	○	○	—	—	※競技特性に応じて観客席を確保できない場合がある。
メディアエリア	メディアエリアへの立ち入り可能 アクセディ付与	○	○	○	○	○	○	○	○	

※複数のカテゴリで協賛申込をした場合、特典の付与は一つのみとなる。

※印刷物や制作物は、当該印刷物等の発注前に契約締結した企業のロゴ等を掲載する。

また、印刷物への企業名記載については、スペースの関係から東京2025デフリンピック情報サイトのQRコード掲載とさせていただく場合がある。

※大会サポートスタッフや観客席優先確保は、数に限りがある。



【報告事項 2】 東京2025デフリンピックの収入内訳について

- 東京2025デフリンピックの開催に必要な収入内訳について、現在の状況を報告

○概要

- 昨年12月に三者で公表した「東京2025デフリンピック大会規模（計画額）」をもとに、これまでに収入の確保に向けた取組を実施、令和7年度の予算策定にあたり、財源内訳を明確化
- 国に対しては都を通じて、スポーツ振興くじ（toto助成金）について、過去大会の状況を踏まえ要望

○今後のスケジュール

- 12月下旬 第10回大会準備連携会議



東京2025デフリンピックの収入内訳について

- 令和7年度の大会開催に向け、昨年12月26日に公表した「大会規模（計画額）」の収入内訳を整理

項目	金額
東京都	100億円
国	20億円
寄附・協賛、各種助成金等	10億円
計	130億円

- 都費については、大会において東京の発展や都民の参画のための取組を行うことを前提に、今後、東京都の予算編成過程の中で調整
- 国に対してはスポーツ振興くじ助成金（toto助成金）について、東京2020大会と同レベルの支援を要望。併せて、大会への全面的な支援を求める
- 本大会が共生社会づくりを進める重要な契機となることから、社会全体で支える大会を実現するため、幅広く寄附・協賛等を募っていく



【報告事項 3】 東京2025デフリンピック 開閉会式について

場所・日時

【会 場】東京体育館

【日 時】開会式：令和 7 (2025) 年 11 月 15 日（土）16 時 30 分～19 時（予定）

閉会式：令和 7 (2025) 年 11 月 26 日（水）16 時 30 分～18 時（予定）

内容・演出

- 開閉会式は、国際ろう者スポーツ委員会（ICSD）によって定められた式典構成とする
- 式典では、選手団の入場、開会宣言、選手宣誓、開催国の文化等を表現する「アーティスティックプログラム」などの実施を検討
- 式典は、きこえない・きこえにくい人、きこえる人など、誰しものが共感できるようなものを目指し、以下の演出家を起用

【演出家】



大橋 弘枝

俳優、演出家、
プロデューサー

- ・きこえない人
- ・俳優座劇場プロデューサー
- ・「小さき神の作りし子ら」で日本初となるろうの主役・サラを演じて第七回読売演劇大賞優秀女優賞を受賞。渡米して演劇やダンスを勉強
- ・帰国後、公演プロデュース兼劇団「サイン アートプロジェクト.アジアン」を創立。
- ・きこえない人ときこえる人と共に、ミュージカルから始まり、ストレートプレイ、朗読など幅広く手話言語を通して演劇活動を行った。
- ・日本だけではなく、イギリスやバングラデシュにおいて舞台作りに関わる。
- ・著書に「もう声なんかいらなかった」とある。



近藤 良平

彩の国さいたま芸術劇場
芸術監督

- ・きこえる人
- ・1996年にダンスカンパニー「コンドルズ」を旗揚げ、全作品の構成・映像・振付を担当。世界約30か国で公演を行い、NYタイムズ紙で高く評価される。
- ・NHK教育『からだであそぼ』ほか、親しみやすい人柄とダンスで幅広い層の支持を集める。
- ・野田秀樹作・演出による演劇作品や映画、テレビCMなど、多方面で表現者として活躍
- ・スポーツ祭東京2013の演出・振付を担当
- ・障害のある人によるダンスチーム「ハンドルズ」公演など、多様なアプローチでダンスを通じた社会貢献にも取り組んでいる。